

様式第3号（第8条関係）

発 言 者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
大久保学校教育課長	【開会】
第20採択地区教科用図書採択協議会 秋本文子会長	【あいさつ】 あいさつ 第20採択地区教科用図書採択協議会長
大久保学校教育課長	【議事】 本日の資料確認 ・(本日の) 次第 ・埼玉県教科用図書採択基準 前回の採択地区協議会で配布 【資料1】 第19・20採択地区教科用図書研究調査報告書 【資料2】 埼玉県教育委員会作成 調査資料 (中学校) 【資料3】 第20採択地区各中学校、保護者調査研究結果報告書 【資料4】 令和3年度使用教科書の採択に係る留意事項について 協議の進行につきましては、第20採択地区教科用図書採択地区協議会規約第9条第2項により、第20採択地区教科用図書採択地区協議会長の秋本教育長 にお願ひする。
秋本会長	前回到引き続き、委員の皆様におかれましては、熱心な協議をお願ひする。はじめに、本協議会の公開についてお諮りする。採択地区協議会規約第10条により、この会の協議の部分は公開とする。後半の選定については公正・公平かつ本協議会の独自性を維持するため、非公開としてよろしいか。
各委員	(賛成の声)
秋本会長	賛成多数により、本協議会の採択協議の部分公開に、選定の部分を非公開とする。 傍聴される方がいたら傍聴について説明し、案内するよう願う。
	(傍聴人 13人 着席)
秋本会長	それでは協議に移ります。まず初めに事務局から前回補足の報告事項等の説明をお願ひする。
野本指導主事	前回御質問があった、技術分野・教育図書の教科書についての補足をさせていただく。別冊の内容が教科書のほうでもカバーされているかどうかの御質問であった。やはり別冊の方が細かく書いてあるため、完全にカバーされているわけではない。
柿沼指導主事	美術・英語について回答する。美術、光村図書のスケッチの数がかなり

	<p>多く掲載されていたことについては、スケッチとは人物や風景など大まかに描写として描いたものということで定義されている。光村図書が他社よりもスケッチが多い理由として、スケッチが描かれる過程として、一つのスケッチに対して複数個の過程が描かれるということが大きく影響している。これは他社にない特徴である。</p> <p>英語については、羽生市、加須市、この採択地区の子どもたちの学力について御質問いただいたが、昨年度の学力学習状況調査、昨年度の 2・3 年生が受験しているが、どちらも県の平均には達していない。4 技能あるが、話すこと以外の技能についても県平均には達していない。この実態も鑑みて選定いただきたい。</p>
秋本会長	<p>先ほどの補足説明に対して質問、意見等あれば出していきたい。</p> <p>では、令和 3 年度中学校教科用図書について、協議に入る。御意見等あれば、出していきたい。では、中学校国語から始める。</p>
渡邊委員	<p>若干意見を述べさせていただく。どの教材も充実しているなという感じがした。古典を中心に見てみる。なぜなら中学生にとって古典というものはあまり身近ではないからである。そこで古典を理解するためにどんな工夫がされているかなという観点でみた。</p> <p>中でも、光村図書は文章と情景を表す挿し絵、これが一体化するような形で掲載している。これは中学生にとっては理解しやすい。心を引き付けるポイントになっているのかなと感じた。また、東京書籍は解説がしっかりしていて、自習をするには大変参考になるつくりをしている。</p>
秋本会長	<p>御意見としていただいた。他にはないか意見や感想でも結構である。</p>
小林委員	<p>私は先生方、PTAの方がどの程度評価しているのか統計的に仕分けした。両者とも有意差があるものは認められてない。特徴的なのは、「教えやすい」「生徒が使いやすい」「安定感がある」等、積極的な表現で評価されているのは光村図書であった。全体的な差はないがそういったところが特徴的であった。</p>
秋本会長	<p>御意見としていただいた。他にはないか。</p>
柿沼委員	<p>どの教科書もしっかりと作り込んでいる。情報化社会に向けて、情報言語、社会言語ときっちり説明されているなという印象があった。中でもいまクリティカルシンキングとよばれる、批判的思考、単に批判したり反対したりするのではなく、その判断が本当に正しいのかと、客観的・論理的に導き出す考え方であるが、クリティカルリーディングを先導しているのは光村図書と三省堂であった。</p> <p>もう 1 点は、読書の機会を増やそうとしているという感じがよいと思う。</p>
秋本会長	<p>他にあるか。よろしいか。では書写に移る。</p>

	<p>書写について意見や感想をお願いします。</p>
小林委員	<p>書写も国語と似通ったものであった。4社とも教員やPTAの調査からは、統計的に有意差はないというのが結論である。しかし、コメント中で「使いやすい」「見やすい」「レイアウトがよい」等、光村図書に対する積極的な賛成が多く見受けられたのが印象的である。不都合な意見もあり、表紙の裏に目次がなくて全体が見通しにくいというものもあったが、2ページ目には目次があり、さして反対とは言えない意見であると判断している。</p>
秋本会長	<p>他に意見はあるか。</p>
渡邊委員	<p>小林委員と同じく有意差は見つけられなかったが、指導主事にも意見を聞くと、「ボールペンについて扱っている」という視点が出てきた。毛筆や鉛筆を使った硬筆も大切だといわれるが、教育出版はボールペンについて扱っている。学校でボールペンを教えてくれるのはありがたいのではないかという意見があった。</p> <p>もう1点、毛筆の筆遣いの明確さ、わかりやすさは教育出版がわかりやすかったという意見があった。光村図書のすばらしさについても話題に挙げた。東京書籍についても三省堂についても書写という専門性から考えるとどれも捨てがたい。ではどうするかとはっきりとは申し上げられないが、「ボールペンということには魅力を感じる」と強く述べていたのが印象的であった。</p>
秋本会長	<p>ほかに意見はないか。私からよろしいか。</p> <p>書写については国語との関連性、また小学校で採択された教科と中学校への繋がり、そこをどう考えるか、そこが難しいのかなと考える。4社とも甲乙つけがたい。内容も素晴らしい。その判断をどうすべきか悩ましい。</p> <p>他にはないか。では、地理について御意見・御感想をお願いします。</p>
小林委員	<p>1点目、PTAからの意見もふまえ、東京書籍と帝国書院のもので絞った。社会が3種類あるが同一社のものがよいのか、異なっても構わないのか、皆さんの御意見を伺いたい。</p> <p>2点目、帝国書院の評価が他と比べてよかったのは、いわゆる領土問題主張の程度がよいとのこと。地図がほとんどない分、資料が豊富に掲載されているという点が挙げられる。地図の教科書とも連携できる。これは、地図を同一社として考えた場合である。</p>
秋本会長	<p>今挙げられた観点からの御意見もあればお願いしたい。</p> <p>社会科は歴史・公民とも繋がっていくので、そのところでもまた御意見をいただきたい。</p>

渡邊委員	<p>では地理の方で意見を言わせてもらおう。小林委員と同様、私も東京書籍と帝国書院で見してきた。学びのパターンが決まっていて、流れができていることは学習のしやすさに繋がると考える。</p> <p>また、帝国書院のほうで、加須市の特徴というか、災害について、この部分の取り上げ方がなんとなく加須市の実情にあっているように思われる。集中して災害についての学習だが、地域性というところでは魅力を感じた。</p>
福田委員	<p>地理・歴史・公民にしても学習しやすいという感じを受けた。見開きで表現しているのは見やすい。</p>
秋本会長	<p>御意見としていただいた。</p> <p>続いて歴史分野の御意見を願います。</p>
小林委員	<p>この件については、特にPTAの意見がはっきりしている。東京書籍の意見が非常に多かった。唯一の学校からのマイナス意見として、人物史について他社より薄いという意見があった。</p>
秋本会長	<p>他にあるか。</p> <p>私の方からよろしいか。歴史的分野については、先ほどチェック&amp;トライという形で構成されている。東京書籍がPTAや先生方から「使い勝手がよい」と意見が多かった。そういったことを考えると、甲乙つけがたい中でも、「使いやすさ」「理解しやすさ」とを考慮して判断しなくてはならないかなと感じた。</p> <p>他にはいかがか。では次に公民分野についての御意見を願います。</p>
小林委員	<p>これについても様々な意見があった。反対意見、不安意見がなかったのは東京書籍であった。逆に言うと、とりわけこの教科書が良いとはっきり言われたという意見もなかった。公民分野についてはマイナス意見が全くなかったのが東京書籍であった。</p>
秋本会長	<p>他にあるか。</p>
柿沼委員	<p>東京書籍は、領土問題については4P扱っていた。地理では2Pであったため、あえて公民で仕掛けたと感じた。身近な問題として正しく主張することで指導しやすくなる。資料が充実している点では、東京書籍がよいという判断をした。</p>
秋本会長	<p>他にあるか。では、地図の方に移る。</p> <p>地図について、御意見・御感想も含めて願います。</p>
福田委員	<p>地図の方は、東京書籍と帝国書院さん2社となる。大きさが変わった。東京書籍はA4、帝国書院はB5で横幅が広い。どちらも資料としては適切に掲載されている。私がいつも見る視点として関東甲信越の地図を見る。山地があり平地あり、住んでいる地域のことである。生徒にとっては、読</p>

	みやすいっていうか、大事である。やはり 1 社は見やすいという印象を受けた。
小林委員	前回と変わった帝国書院の地図は圧倒的に学校の評価がよかった。積極的なプラス評価が多数あった。東京書籍は、マイナス評価はないが、積極的なプラス評価はなかった。今回に限っては、帝国書院であると考えてる。
秋本会長	他にないか。
渡邊委員	地図帳は資料集と思っている。見易さ、調べやすさ等は大切。重要なのは色弱の生徒がどれだけ見やすいかである。今、検査していないため、いるかもわからない。今回、同じ場面でどちらが見やすいかといったら、色弱の職員が、断然こちらですよといったのは、帝国書院であった。誰が色弱かわからないからこそ、そこは考えていかなければならない。前は東京書籍の方が見やすいということだったが、今回は逆であった。
柿沼委員	私は帝国書院が見やすいと感じた。地名も見やすい。子どもたちは今、地図を見るのも少なくなっている。グーグルなどで検索できる。世界遺産も見られるという時代。教科書として web に負けない価値を見つけたいと思う。
秋本会長	他にはいかがか。次に数学に移る。 数学について、御意見・御感想をお願いします。
小林委員	私は 3 社に絞った東京書籍、啓林館 数研出版。その中で最終的な判断は、プラス評価の多さである。多かったのは啓林館である。比較的プラス評価が多かった。
秋本会長	意見としていただいた。他にあるか。
渡邊委員	私も啓林館がよいと感じる。どの教科書会社も教材が洗練されている。今回、新たに「箱ひげ図」が入ってきた。統計でよく使うのが、平均・中央値等である。気温では最低・最高気温の幅、あるいは中学生では偏差値その基となるのが分散。いろんな数値からその統計の特徴をみるわけである。その中の 1 つに「箱ひげ図」が新たにはいつている。導入はどんなパターンがあるかというのと、「箱ひげ図」とはこういうものという学習をして、それを使う場面になるものと、どうゆう処理をしていけばよいかと問いかけながら、このような場面では、「箱ひげ図」を用いることでこのような見方ができると伝えている。加須市の子どもたちの学力の状況から考えると、「箱ひげ図」とはこういうものであるということから入って、発展していかないと、子どもたちの理解が厳しいと感じた。
柿沼委員	私は東京書籍と啓林館に絞った。啓林館は「自分で学ぼう編」で自ら学べる。PTA の調査からも資料が適切であるという意見が多い。東京書籍は全体的に取り組みやすいと感じる。0 章を設け、小中の流れを接続できる

	<p>ようにしている。私はこの2社のどちらかであると考えている。</p>
秋本会長	<p>他にあるか。</p> <p>私からよろしいか。私も東京書籍と啓林館で悩んでいる。学校の報告書を見ると、わかりやすく、どの生徒にも取り組みやすいとか、小中の系統性を重視して、スパイラル学習の徹底による基礎・基本の定着が書かれているのは啓林館だった。小中の連携を持ってスパイラル学習する内容の方がこの地域の生徒にはあっているのかなとの感想を持った。</p> <p>他にあるか。次に理科に進む。御意見・御感想をお願いします。</p>
小林委員	<p>理科については、一番差をつけるのが難しいと感じた。否定意見も各教科書にあるが、東京書籍は縦長であるというものもあった。しかし私はそんなことはないのではないかと思う。この評価は難しい。果たして実際は使い勝手がどうか意見を聞きたい。どの教科書もすばらしい。</p>
秋本会長	<p>御感想・御意見をお願いしたい。</p>
渡邊委員	<p>難しくてわかりにくい。理科は実験やるにしても、100%の結果は出てこない。それが実験であり、それをどう理解したり、解釈したりするか、やり直すかが大切である。授業の仕方に繋がるだろう。東京書籍は考え方をイラストでアドバイスしている。これが逆に親切すぎるかなとも思う。どこまでのアドバイスを出したらよいか難しい。毒虫とか、危険についてはきちんと指示しなければいけないが。実験とかは失敗することが大切な学習であったりする。</p> <p>実験、観察のところは、どこがよいかは難しい。探求の過程を大切にしているのは啓林館かと私は感じる。</p>
柿沼委員	<p>読み比べると、どれがよいか甲乙つけがたい。中でも東京書籍は流れがよくできている。学びやすい。啓林館は、单元ごとにステップがあり、まとめ方が上手。理科はやっぱり観察・実験が大切である。そこから考察を導き出すための手立てを重視していきたい。</p>
秋本会長	<p>他にあるか</p> <p>私から意見を述べさせていただく。理科に関してはかなり悩むところであった。理科離れとかいう中で、どうやったら子どもたちが興味をもってくれるかという観点も大切にしたい。</p> <p>PTA・学校の意見も咀嚼してみると資料が適切である、という評価は啓林館であった。そこは取り組みやすさに繋がるのかなと感じた。</p> <p>他にはいかがか。よろしいか。</p> <p>次に音楽について御意見・御感想をお願いします。</p>
小林委員	<p>一般と器楽について並べて比較してみた。どの学校も同じ先生が評価したことがわかる。マイナスを指摘するところは両方とも指摘している。大</p>




	半のところはマイナスともプラスともどちらとも使えますという意見が多かった。PTA は圧倒的に教育芸術社が多かった。
秋本会長	他にないか。
渡邊委員	<p>私の意見ではないが、新しく教育委員になられた方が音楽のプロでして、コメントをくれた。読ませていただく。</p> <p>音楽の授業でポイントとなるのが、歌唱とリコーダーではないか。器楽のリコーダーでは教育芸術社の方が全体的に見やすい。基本的な吹き方の写真付きコメントなど文が短く、何より余白をうまく使い、文章を見やすくしている。興味のない生徒さんも頭に入りやすいのではないか。アーテキレーションのところも音楽を表現するうえで極めて重要ですが、見やすい。教育出版社も丁寧で悪くはないのですが、少し込み入って見える、音楽1の歌唱ではイラストや・余白をうまく使っているのか、教育芸術社の方が歌の姿勢、呼吸なども見やすいと思う。また、つぎのページについてリズムも学べる。歌も楽器もリズムができないと演奏できないので、次のページもできているのは良いと思う。</p> <p>・・・とある。この方の子どもに身に付けさせたいものは、音符を読む、識符率を上げていきたいという点。興味でカラオケやなんかの楽器を演奏するにも役立つと思う。ということで、これから生きていく上で音符を読む力育てるという観点で先ほどの意見が述べられている。参考にさせていただければ幸いである。</p>
秋本会長	御意見としていただいた。器楽合奏も含めてあればお願いします。よろしいか。では、美術に移る。
小林委員	PTA の評価が圧倒的に日本文教出版であった。
秋本会長	確かに圧倒的である。御意見としていただいた。他にあるか。
渡邊委員	今、圧倒的と言われた意味が分かるような気がする。ページの構成が工夫されていて、視覚に訴えるインパクトがうまい。心ひきつける構成になっている。大先輩の先生が、美術の授業は何が重要かと言ったら「感動が重要なのだ」と言っていた。「心揺るがせられることが大切なんだ」というようなことを言っていた。そういうようなことを踏まえると、日本文教出版なのかなという気がしてならない。
秋本会長	御意見としていただいた。他にあるか。
柿沼委員	美術の教科書は美術の好きな生徒には楽しいが、そうではない生徒にはおもしろくないものであると思う。日本文教出版のなかで「君の名は」というアニメのイラストが入っている。このような工夫が生徒の関心を高める1つのツールなのかなと感じた。いずれの教科書も解説等、ていねいに詳しく書かれているので難しい、ですけどもしっかりと選びたい。

秋本会長	<p>他にないか。</p> <p>日本文教出版は2年生3年生が上下で分かれているのも使いやすいのかなと感じた。</p> <p>よろしいか。次に保健体育に移る。</p>
小林委員	<p>保健体育に関しては、差がない。マイナス意見を実際に読んでみても私にはわかりにくい。例えば東京書籍への唯一のマイナス意見は「図と文字の統一感がない」というものであった。私は、それはそれでいいじゃないかと感じた。</p>
秋本会長	<p>他に御意見・御感想はないか。</p>
渡邊委員	<p>保健体育の先生はどちらかというと体育の方は得意で、保健のほうは不得意という方がいらっしゃるのではないか。そうすると見開き1時間が構成されているとポイントが明確で使いやすいのではないか。</p> <p>私は東京書籍の教科書がよいと感じた。もし自分が教えるとしたらやりやすいなど。専門家ではないので。どうなんでしょうか？高瀬委員に意見をお願いしたい。</p>
秋本会長	<p>高瀬委員、よろしいか。</p>
高瀬委員	<p>どの教科書も、使いやすく工夫されていると思うが、東京書籍は見開きでわかりやすく書かれていてよいと感じる。</p>
秋本会長	<p>他にないか。どの会社も甲乙つけがたく、魅力が満載であったと感じた。今は、実技に加えてコロナ禍の中で保健も大切にしていかななくてはならない。わかりやすさ、教えやすさを考えると東京書籍が使いやすいと感じる。他の会社も、中学生の思春期に応じた配慮をしているが。</p> <p>よろしいか。次に進む。技術家庭科、技術分野について御意見・御感想をお願いしたい。</p>
小林委員	<p>これも非常に難しい。私は東京書籍かと思うが、決定的な意見が見つけれなかった。東京書籍のマイナスポイントとして、「大切なところの説明がなかったりするので授業で補足説明が必要」というコメントがあった。しかし、これはどこを指しているのかわからない。</p>
秋本会長	<p>御意見としていただいた。他にあるか。</p> <p>次に進む。技術家庭科、家庭分野も含めて御意見・御感想をお願いしたい。</p>
小林委員	<p>これも特徴としては同じであるが、家庭科では東京書籍はPTAの評価が非常に高い特徴があった。</p>
秋本会長	<p>他にあるか</p>
柿沼委員	<p>技術も家庭も東京書籍が一步リードしていると私は感じた。まず、安全マーク・衛生マークをわかりやすく掲示しており、情報も豊富であった。</p>



	資料が適切であり、見開きで学習を見渡せる。開隆堂もよいが、東京書籍が優っていると感じる。
秋本会長	他にあるか
渡邊委員	自分たちが中学生の頃と大きく違うのは一人の子が両方学習するという点である。従って、別々の会社を採択すると、技術と家庭科で別の教科書となると、一人配置の学校では、指導が難しくなる。できれば同じ出版社で採択したい。流れが明確なのは、東京書籍であると感じている。
秋本会長	意見としていただいた。他にあるか。 私の方も PTA の結果等からもわかるが、東京書籍がキャリア教育の視点で書かれているのが、よいと感じた。10年後20年後のことを考えるとこの視点は大切である。 他にあるか。次は英語について御意見・御感想をお願いします。
福田委員	小学生は非常に興味をもって入学してくる。接続には6社とも配慮しているが、特に東京書籍は配慮している。入学後多くの時間をとり、小中の接続に力を入れている。また、キャラクターを示してわかりやすく解説している。開隆堂も同様である。
秋本会長	他にあるか
渡邊委員	小学校の学習が、今年度から教科として導入されている。小中の学びの系統性をしっかりとしていく必要がある。小学校の教科書が東京書籍であるので継続を考えていくことがよいと思う。東京書籍は単元のゴールがわかりやすい。学習の課題も明確にされやすい。小学校の接続を明確にしていることが特徴。英語の歌も豊富である。英語はリズムであり抑揚であるから、英語の先生は歌がうまい。
秋本会長	他にあるか
柿沼委員	光村図書がよい。自分の思いを伝えるということを中心としたシナリオになっている。情報や説明がていねいでわかりやすい。3年後の目標がわかりやすい。 開隆堂も題材が豊富であり自然な会話が多く見られた。東京書籍は小学校との連携はしやすいのではないかと感じる。4技能のバランスがよい。情報量が多く内容が重いかなど感じる。
秋本会長	他にあるか
小林委員	僅差である。PTA の人気は教育出版。東京書籍は逆に PTA の人気がない。さらにマイナス意見として教科書のサイズが挙げられている。ネイティブが見たときに東京書籍を推している意見も聞いている。
秋本会長	他にあるか。 私の方も東京書籍と光村図書と悩んでいる。PTA の調査では、東京書籍

	<p>が1つもないという点、また、小学校との接続は東京書籍がよいのかも知れないが、英語の教員に率直な意見を聞いたところ、段階を踏んで英語を使ってやりとりをすることを考えるのは、光村図書の方が優れているとのことであった。会話が慣れてきたところで文法が入り、日本人には苦手な即興の英会話に強くなるのは光村図書であるという感想を得ている。</p> <p>加須・羽生の子どもたちの実態に合わせて、英語に親しむという視点の他、文法を理解するまで到達できる教科書を選ぶ必要がある。非常に悩ましい。</p> <p>他にあるか。では、最後の特別の教科道徳に移る。御意見・御感想をお願いします。</p>
福田委員	<p>教科書会社が非常に多い。私はこの中で埼玉県のもの教材をして扱っているものを中心に調査した。2社がかなり埼玉を取り上げている。教育出版では瀬戸大也・渋沢栄一・塙保己一・荻野吟子・世界に誇る盆栽・宮澤章二。学研図書では、皆野中の全盲の中学教師・設楽・村山・荻野吟子・瀬戸大也などが紹介されている。身近な偉人が紹介されているのは生徒にとっても親近感がわく。</p>
秋本会長	<p>他にあるか。よろしいか。</p> <p>全般にわたって意見の漏れはないか。</p>
渡邊委員	<p>道徳に関しては、評価との関わりも出てくる。文書で評価するとなると資料をどう集めるかが大切である。教員が生徒の心の内を理解するための材料が必要。</p> <p>2つの手法に分かれる。別冊に記入させる方法と単元の最後に記入させる方法。教員の使いやすさはどちらか。変化を見るには別冊にするのがよいと思う。本来であれば用意するものであるが、導入期としては参考になると思う。教材が長いものがある。1時間で完結させるためには長すぎるのは厳しいだろう。</p>
秋本会長	<p>御意見・御感想はすべて出し尽くしたか。</p> <p>加須・羽生の子どもたちに使わせたい教科書を選びたいと思う。</p> <p>選定に入る前に、10分間の休憩に入る。15:05から再開する。</p> <p>休憩後は選定に入る。選定は採択地区協議会規約第10条により非公開とする。傍聴者には御退席願う。</p>
	<p><b>【選定】(非公開)</b></p> <p><b>【選定結果の発表・確認】</b></p>
秋本会長	<p>これで、協議及び選定を終了とする。皆様の御協力により、円滑に終了</p>

大久保学校教 育課長	<p>することができた。これで議長の任を解かせていただく。</p> <p>【閉会】</p>
<p>会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。</p> <p>令和2年 9 月 30 日</p> <p>署名 <u>秋本文子</u> </p> <p>署名 <u>渡邊義昭</u> </p> <p>署名 <u>柿沼拓弥</u> </p>	